



2026年

1
/ 28
(水)

寛永事業者交流会 × 伝統産業

四百年前の寛永行幸では、準備のために2年半の歳月をかけて二条城が大幅に増改築され、街道が整備され、行列のための晴れの装束や乗り物、贈答品や食にかかわるものなど、当時の職人たちがあらゆる技術を集結し、行幸を成功させました。

このたび、当時の記録に基づきながら装束や装飾品を再現する試みがスタートいたしました。

四百年前の技術に学びながら、私たちは四百年後に何を残すことができるのか、一緒に考え、取り組みの輪を広げていくことができましたらと考えています。

時間

10:00～
(開場9:30、終了11:45)

会場

京都経済センター 6階 6-B
(下京区四条通室町東入函谷鉾町78)

定員

70人程度

参加無料

事前申し込み要
Peatix⇒



問合せ

info@kaneigyoko400.jp
080-9923-4252
(実行委員会事務局 土日祝除く 10:00～16:00)

内容

- 寛永行幸四百年祭とは
寛永行幸四百年祭実行委員会
プロデューサー 濱崎加奈子
- 寛永行幸とは
京都文化博物館主任学芸員 西山剛
- 二条城行幸図屏風にみる小袖のデザイン
泉屋博古館学芸部長 実方葉子
- 装束再現のポイント
衣紋道山科流若宗家山科家30代後嗣 山科言親
- 事業者交流会



晴れの室礼 (写真協力：井筒企画)

主催：寛永行幸四百年祭実行委員会
(文化庁連携プラットフォーム内)

共催：Living History KYOTO

絵：「二条城行幸図屏風」部分 泉屋博古館所蔵



公式HP



X



Facebook



Instagram



本イベントは、文化庁令和7年度「文化資源活用事業費補助金（全国各地の魅力的な文化財活用推進事業）」の補助を受けて実施しています。